

新型コロナウイルス罹患後症状と血清亜鉛濃度の関連

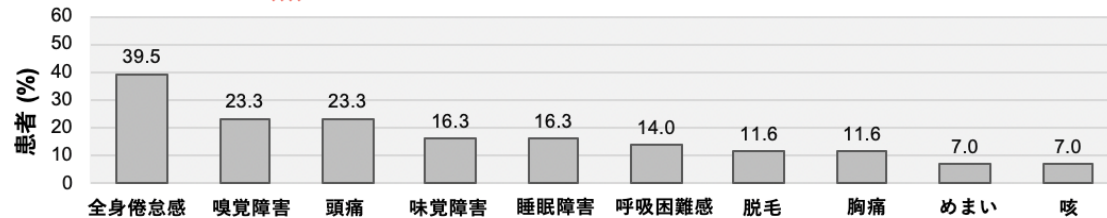
2021年2月から2022年2月に総合内科外来を受診された12才以上の新型コロナウイルス罹患後症状の患者さん226人を対象とし、データを分析しました。

✓新型コロナウイルス罹患後症状患者さんの約**1/5に低亜鉛血症**の方がおられました。

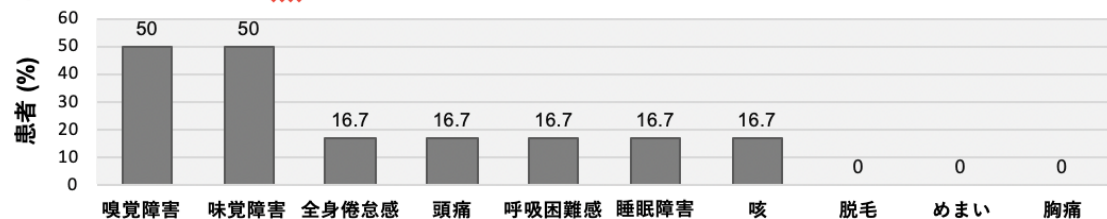
✓血清亜鉛濃度70 $\mu\text{g}/\text{dL}$ 未満の患者さんでは、**全身倦怠感**が最も多い症状でした。

✓血清亜鉛濃度60 $\mu\text{g}/\text{dL}$ 未満の患者さんでは、**嗅覚障害と味覚障害**の頻度が高いという結果でした。

A) 血清亜鉛濃度 < 70 $\mu\text{g}/\text{dL}$ (n = 43)



B) 血清亜鉛濃度 < 60 $\mu\text{g}/\text{dL}$ (n = 6)



全身倦怠感、嗅覚障害、味覚障害などを伴う新型コロナウイルス罹患後症状患者さんの診療では、**低亜鉛血症の可能性も考慮することが重要です。**